民層に亘る各層の有機的統一に関して、我党は最も深く思慮を致さねばならぬ。

(四) 我等は党全員に対する階級的教化運動を不断に行はねばならぬ。それは、特に未組織労農大衆並びに小市民層に対して行はねばならぬ。若しこれを怠るときは、最も大衆性を有する我党の階級到性に危険を及ぼすものなることを知らなければならぬ。階級的教化運動は理論的と共に実践的にもこれを行ふべきであるして、未期的資本主義の特徴たる反動主義の旺盛なる現下の過程に於て、時々の演説會のみを以って満足することなく、更に組織的に計画的にこれを敢行しなければならぬ。

(五) 我党は中央及地方の議会行動を重要視するものであるけれども、議會行動に偏することなく、あらゆる日常問事への活潑なる進出を行はねばならぬ。最近我党各支部の行ひつゝある電気事議の如きは其の顕著なるものであるが、我等は有らゆる適当なる時事的問題を捉へて、日常問事を活潑に行ひ以て議會行動の外に於ても大衆の政治的経済的利益を獲得すると共に大衆の実践的教化に資しなければならぬ。

(六) 本部及支部を通じて、党の財政を充実することは刻下の急務である。党の財政はあく迄、党員大衆自体の負担によることを原則としなければならぬ。而して党の財政に関して有力なる各労農団体の協力を待つ迄に努めねばならぬ。

(七) [illegible]は[illegible]として大[illegible]